



スペシャルニーズプロジェクトの取組紹介

6/18(水) 特別支援教育研修会

栃木県教育委員会河内教育事務所のインクルーシブ教育エリアコーディネーターの小野幸男先生をお迎えしての学級における児童への支援の在り方について学ぶ機会となりました。

7/4(金) 適応支援教室

宇都宮市教育センター教育相談グループ副主幹・指導主事の飯島実先生とU@りんくす担当の鈴木義彬先生をお招きし、市の不登校対策支援のための「トライアングル教室」「まちかどの学校」についての理解を深め、さらに令和5年度からスタートしたネットをととして学校生活を体験できる「U@りんくす」の具体的な様子について学ぶ機会となりました。

これら2つの研修をととして、我々の子どもたちへの関わり方(声のかけ方や具体的な支援の方策)や学校へ足が向かなくなってきたお子様へのよりよい対応の仕方について、保護者へきめ細かいお話ができるようになりました。

お子様のことで心配なことがございましたら、担任または校長へお話をくださるようお願いいたします。

m()m



不登校の子どもたちが安心して過ごせる「オンラインの居場所」、それが「U@りんくす」です。
すべての活動は、子どもたちの「自己決定」を大切にして、自分のペース、自分の興味関心をもとに進めていきます。



スペシャル・ニーズプロジェクトとは、特別な支援を必要とする子どもたちのためのプロジェクトのことです。学校としての目標を「誰一人取り残さない学校づくり」「一人一人の児童にとっての安心できる居場所づくり」と設定し、教職員が一人一人の児童のためにどのように関わっていったらよいかを研修をととして学びます。すべての児童の居場所づくりのために、今後も教職員が力を合わせ、誰一人取り残さない学校づくりを進めてまいります。(o^—^o) = 3

教職大学院「連携協力実習校」に決定しました(▽)/

「連携協力実習校」に決定したことで、大学の教授らをお呼びして、本校教職員の授業力向上並びに授業改善への支援体制ができました。

授業実践の場で具体的な指導を受け、子どもたちの学力向上へとつなげていきます。\\(o)/
また、「連携協力実習校」では、宇都宮大学大学院から、実習生を招いて教育実践を行っていきます。今回、実習生として6年2組に「藤田秀哉先生」が着任します。9月8日から12月5日までの約3か月間、子どもたちと共に学びを深めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

その他の教育実習生予定

10月 1年3組に、 11月 2年3組に それぞれ実習生が来る予定です(o^—^o) = 3